

「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザイン 売り上げの一部で埼玉県の観光振興を支援

大野埼玉県知事を表敬訪問し、支援金目録を贈呈

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)は、埼玉県(知事:大野 元裕)との「観光分野における連携・協力に関する協定」に基づき、「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザインの売り上げの一部を埼玉県に納付するにあたり、支援金目録贈呈式を開催いたしました。贈呈式では、当社関東営業本部長 井上 豊より、「本年度開催される東京オリンピック 2020 を控え、さらなる観光推進対策の一助となればと思います。当社ならではの取り組みで埼玉県の観光振興に貢献していきたい。」と、埼玉県知事 大野 元裕様へ目録を贈りました。大野埼玉県知事からは「埼玉県には多くの皆さまにお越しいただいている。この支援金を埼玉県内の観光に役立てていきたい。」とのご感想を頂き、「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザインへの期待や感想、今後の展望についてコメントいただきました。この支援金は埼玉県における観光支援に役立てられます。

当社ではこれからも地域とともに歩む企業として、埼玉県と協働し本取り組みを継続してまいります。



左から、当社 関東営業本部長 井上 豊、埼玉県知事 大野 元裕様

【製品概要】



「コカ・コーラ」スリムボトル 地域デザインは、旅を楽しむ特別なパッケージとして、これまでに全国で 33 種類を発売しています。2017 年 6 月以降、各地にあるシンボルや観光スポットなどをデザインし、それぞれの地域限定で発売。いずれの地域でも旅行中の食事やリフレッシュに、またお土産にぴったりのボトルとして人気を集めております。

「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザインは、川越の「時の鐘」と長瀬の川下りという地域のシンボルや代表的な観光スポットをイラストでおしゃれにデザインした、この地域でしか手に入らない限定ボトルです。2017 年 11 月 20 日の導入以来、観光客や県民の皆さまに好評いただき、お土産店や物産店、自動販売機などで販売しています。